

昭和五十三年二月三日

六—A B C D E

トヨタ、新型スターレット発売

——全車型とも、五十三年度排出ガス規制に適合——

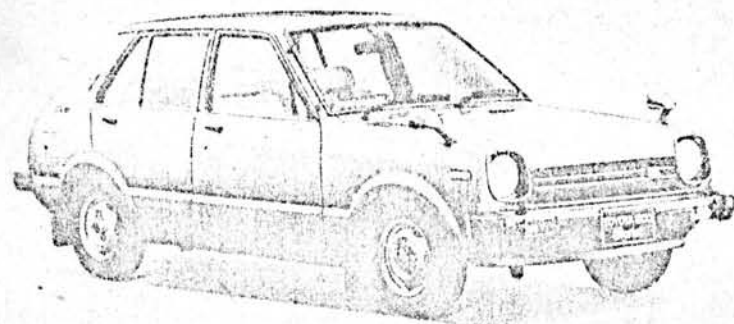
トヨタ自動車工業㈱、トヨタ自動車販売㈱は、大衆乗用車パブリカおよびパブリカスターレットの五十三年度排出ガス規制への適合をはかるにあたって、両車種を廃止し、新たに開発した新型スターレットを二月三日から全国一斉に発売する。

新型スターレットは、経済性・合理性に優れた大衆車の需要の増大に因って開発したもので、その設計・開発のテーマを「大衆乗用車としての本来の機能の追求」に置いている。

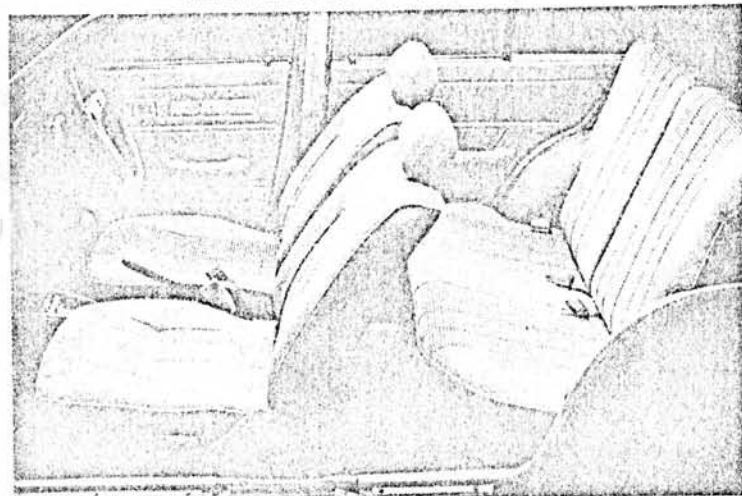
このテーマのもとに、

- ・ 五十三年度排出ガス規制への適合
- ・ 安全対策の充実
- ・ 低燃費、車両の軽量化等の経済性
- ・ 軽快で敏な走行性
- ・ 乗る人の身になった装備品の充実

等々を実現するとともに、大きな居住空間とユーティリティ



スターレット SE 5ドア (E-KP61-PHMGS)
電動式リモコンミラー、ヘッドランプクリーナーはオプション



スターレット SE 5ドアの室内



スペースの確保ができるスタイルとした。

スターレットのボディタイプは、大きなバックドアを持つ三ドアと五ドアの二種類であり、グレードはスタンダードから最上級グレード・SEまでの五グレードを設定した。搭載エンジンは、低燃費で高性能なエンジンとして定評のある四K-U型（二九〇cc）エンジンで、トランスミッションは、四段フロアシフトマニュアル、五段フロアシフトマニュアルおよび二速フロアシフトオートマチックの三種類を採用した。

この結果、スターレットの車型数は、三ドア・十二車型、五ドア・十一車型の合計二十三車型となっており、これらはいずれも五十三年度排出ガス規制に適合したものとなっている。

また、価格については、全車型とも思いきった価格とした。

スターレットの国内販売目標は当面月間セ〇〇〇台を見込んでいる。なおパブリカの商用車（バン、ピックアップ）については、従来型車を継続して生産・販売する。

新型スターレットの車両概要、排出ガスデータ、燃費、車種体系、価格、主要諸元は別紙のとおりである。

以上

◎ 新型スターレットの車両概要

一、排出ガス対策

全車型を、トヨタの酸化触媒方式により五十三年度排出ガス規制に適合させた。

同方式は、排気ガス再循環装置（EGRシステム）、二次空気導入装置、酸化触媒コンバーターなどの排出ガス浄化装置を組み合わせたもので、走行性、燃費、運転性に優れたものである。

二、安全性の向上

① 全車型に前輪ディスクブレーキを採用するとともに、ブレーキパッドの面積を拡大し、長寿命で安定したブレーキとした。後輪はオートアジャスター付ドラムブレーキである。

② フロントのシートベルトは、使い易い連続ウェビング三点式のもので、リトラクターをロッカー部に埋め込み、乗降性を向上させた。

・リヤシートのシートベルトは二点式のものである。

③ 衝撃吸収式ステアリングは、新開発のシリコンゴム封入式とし安定したエネルギー吸収特性が得られるものとした。

④ スチールラジアルタイヤを上級グレード車（S、SE）に装備し、操縦安定性、制動性能を向上させた（DX、XLにはオプション設定）。

⑤ OKモニターを採用した。これは、バッテリー液量、ラジエーター液量、テールランプの断線およびブレーキランプの断線の四項目を検知するものである（SEに標準装備。XL、Sにはオプション設定）。

・半ドアおよびライティングウォーニングを設け、それぞれ半ドア、ライト消し忘れを防止した（XL、S、SE）。

⑥ サイドデフロスターを設け、サイドドアガラスの曇り防止をはかった（DX、XL、S、SE）。

⑦ ヘッドランプの汚れを洗い落すヘッドランプクリーナーを設定した（Sに標準装備。SEにオプション設定）。

- ⑧ フロントワイパーを間けつ式とし、小雨時の使用に便利なものとした（XL、S、SE）。
- また、リヤワイパーを設け、雨天時の後方視界を確保した（S、SEに標準装備。XLにオプション設定）。
- ⑨ 防眩式インナーミラーを採用した（XL、S、SE）。
- ⑩ リヤウィンドウデフォッガーを設けた（XL、S、SEに標準装備。DXにオプション設定）。
- ⑪ 五ドア車のリヤドアにチャイルドブーフを装備した。
- ⑫ 前後とも大型バンパーを採用した（S、SE）。

三、経済性の追求

- ① 車両各部の合理的な設計により、車両重量を約六〇Kgと七〇Kg軽減させた（従来型パブリカスターレットとの比較）。
- ② 空気力学を追求したスタイルとし、空気抵抗を一層減少させた。大幅な車両重量の軽減、走行抵抗の減少、最終減速比の変更および電動ファンの採用などにより優れた燃費となった。ちなみに一〇モード走行燃費は一六・五km/l（運輸省審査値）である。また六〇km/h定地走行燃費は二七・〇km/l（運輸省届出値、五段フロアシフトマニュアルトランスミッション車）である。

四、車両性能の向上

- ① 動力性能、操縦安定性、運転性、乗り心地、静粛性といった車両本来の基本性能の追求をはかり、車両の軽量化や走行抵抗の減少と相まって、軽快で駿敏な走行性を得た。
- ② 操作感覚の優れたラックアンドピニオンステアリングの採用、ロングホイールベース、ワイドトレッド、新設計の四リンク式リヤサスペンションの採用などにより、操縦性、運転性を軽快で確実なものとした。
- ③ 四リンク式リヤサスペンションの採用と、適切なサスペンション設計により快適な乗り心地を確保した。
- ④ 電動ファンの採用や、低い最終減速比などにより静粛性を高め

た。

五 居住性・実用性の向上

- ① ロングホイールベース、ワイドトレッドの採用により、広い室内スペースを確保した。
- ② 荷室は、大きなバックドアと可倒式リヤシートの採用により、スペースの拡大と相まって、実用性の高いものとした。
- ③ フロントシートのスライド量を一八〇mmと大きくするとともに、シートバックの調整装置を改良したことにより、快適なドライビングポジションが得られるようになった。
- また、一部車型（XL、SE）にはヘッドレスト分離式フロントシートを採用した。
- ④ リヤシートを高くし、広いガラス面積を採用することにより、開放感のある後席とした。リヤシートバックは可倒式のもので、シートバックを倒すことにより多用途に使用することができ、室内スペースの有効利用をはかっている。
- なお、リヤシートバックには、一体可倒式（スタンダード、DX）と分割可倒式（XL、S、SE）の二種類がある。
- ⑤ リヤヒーターダクトを設定し、後席の暖房効果を高めた（寒冷地仕様車）。
- ⑥ クーラーは、除湿・暖房ができるものとした（全車型にオプション設定）。

六 装備品の充実

- ① 室内から調整ができる電動リモートコントロール式ファンダミラーをオプション設定した（S、SE）。
- ② 荷室にバックドアと連動するバックゲイトレイトリムを設け、荷室が外部から見えないようにした（DX、XL、S、SE）。
- ③ バックドアオープナーを設け、運転席からバックドアのロックを解錠できるようにした（XL、S、SE）。
- ④ AM/FM マルチラジオ、AM/FM マルチカセットステレオ一体式ラジ

オをオブション設定した（XL、S、SE）。

- ⑤ 音又時計をXL、Sに、水晶時計をSEにそれぞれ標準装備した（音又時計はDXにオブション設定）。

- ⑥ サイドプロテクションモールを装着した（SE）。

- ⑦ マッドガード（泥よけ）を前・後輪に設けた（S、SE）。

セ スタイル

- ① ボデースタイルは、コンパクトな中にも大きなバックドアを持つ安定感のある外観と、大きな居住空間およびユーティリティスペースを持つものとした。

- ② 室内は計器盤の位置を低くし、広い窓面積をとることにより、良好な視界を得るとともに明るく開放感のあるものとした。
また、内装は、落ち着きのある高級感を持たせ、外板色に合わせてブラック、ブルー、ライトブラウンの三色とした。

◎ 排出ガスデータ（完成検査目標平均値・10モード）

（単位 g/Km ）

車 種	エンジン型式	総排気量(cc)	CO	HC	NOx
スターレット	4K-U	1,290	0.68	0.13	0.23
53年度排出ガス規制（平均値）			2.10	0.25	0.25

◎ 燃 費

車 種	エンジン型式	総排気量(cc)	10モード燃費 (Km/L)		60 Km/h 定地燃費(Km/L)
			運輸省審査値	運輸省届出値	運輸省届出値
スターレット	4K-U	1,290	16.5	13.0～16.5	2.2～2.7

◎ スターレット車種体系

（23車型）

ボデータイプ	エンジン型式	総排気量(cc)	グレード	トランスミッション		
				4段フロア	5段フロア	2速フロアオートマチック
3ドア	4K-U	1,290	スタンダード	○		
			DX	○	○	○
			XL	○	○	○
			S	○	○	
			SE	○	○	○
5ドア	4K-U	1,290	DX	○	○	○
			XL	○	○	○
			S	○	○	
			SE	○	○	○

・全車型とも53年度排出ガス規制適合車

◎ スターレットシリーズ主要車種標準価格一覧表

(スペアタイヤ・標準工具一式付 単位 千円)

ボデー型式	グ レード	トランスミッション	東 京	名 古 屋	大 阪
3 ドア	スタンダード	4 段フロア	6 3 8	6 3 4	6 3 6
	D X	4 段フロア	7 0 5	7 0 1	7 0 3
			6 7 0	6 6 6	6 6 8
	X L	4 段フロア	7 4 5	7 4 1	7 4 3
	S	5 段フロア	8 2 1	8 1 7	8 1 9
	S E	5 段フロア	8 3 6	8 3 2	8 3 4
5 ドア	D X	4 段フロア	7 3 0	7 2 6	7 2 8
	X L	4 段フロア	7 7 0	7 6 6	7 6 8
	S	5 段フロア	8 4 6	8 4 2	8 4 4
	S E	5 段フロア	8 6 1	8 5 7	8 5 9

・ 2 速オートマチック車は 4 段フロア車の 3 3 千円高

・ 5 段フロア車は 4 段フロア車の 2 3 千円高

◎ スターレット主要諸元一覧表

事項	3 F ア												5 F ア											
	スタンダード	DX				XL		S		SE		DX				XL		S		SE				
トランスミッション	4速フロアシフト	4速フロアシフト	5速フロアシフト	2速フロアシフト	4速フロアシフト	5速フロアシフト	2速フロアシフト	4速フロアシフト	5速フロアシフト	2速フロアシフト	4速フロアシフト	5速フロアシフト	2速フロアシフト	4速フロアシフト	5速フロアシフト	2速フロアシフト	4速フロアシフト	5速フロアシフト	2速フロアシフト	4速フロアシフト	5速フロアシフト	2速フロアシフト	4速フロアシフト	5速フロアシフト
車両型式	E-KP61	E-KP61	PGMDS	E-KP61	E-KP61	PGMNS	PGMNS	PGMNS	E-KP61	E-KP61	PGMDS	E-KP61	E-KP61	PHKDS	PHMDS	PHKDS	PHMDS	E-KP61	E-KP61	PHKDS	PHMDS	E-KP61	E-KP61	PHKDS
寸法・重量																								
全長	mm		3,690					3,725		3,745				3,680				3,725		3,745				
全幅	mm		1,525					1,525		1,535				1,525				1,525		1,535				
全高	mm		1,380					1,370		1,380				1,380				1,370		1,380				
室内長	mm				1,700									1,700										
室内幅	mm				1,270									1,270										
ホイールベース	mm				1,115									1,115										
トレッド(前)	mm				2,300									2,300										
トレッド(後)	mm				1,290									1,290										
軸間上高	mm			165				160		165				165				160		165				
車両重量	kg	695	700	710	700	705	715	710		715	720	725	710	715	725	715	720	730		725	730	735	740	
最大積載量	kg																							
性能																								
最高出力	tan/g		0.46		0.43	0.46		0.43	0.49		0.46	0.43		0.46	0.43		0.46	0.43	0.49		0.46	0.43		0.43
最小回転半径	m							4.6(4.9)						4.6(4.9)										
燃料消費率	km/l							16.5km/l(4速・5速マニュアル車)						16.5km/l(4速・5速マニュアル車)										
加速性能	km/h	25	27	22	25	27	22	24	26	25	27	22	25	27	22	25	27	22	24	26	25	27	22	
エンジン																								
エンジン型式								4K-U(水冷4気筒直列OHV)						4K-U(水冷4気筒直列OHV)										
内径×行程	mm							75.0×73.0						75.0×73.0										
総排気量	cc							1,290						1,290										
圧縮比								9.0						9.0										
最高出力	PS/1000rpm							72/5,600						72/5,600										
最大トルク	kg-m/1000rpm							10.5/3,000						10.5/3,000										
キャブレター								ツリーバレルシリンダ						ツリーバレルシリンダ										
燃料タンク容量	l							40						40										
使用燃料								軽油カノリン						軽油カノリン										
走行伝達装置																								
クラッチ型式								乾式単板ダイヤフラム式					乾式単板ダイヤフラム式					乾式単板ダイヤフラム式						
変速比								1.620		1.620			1.620		1.620			1.620		1.620				
変速比								2.220		2.220			2.220		2.220			2.220		2.220				
変速比								1.435		1.435			1.435		1.435			1.435		1.435				
変速比								1.000		1.000			1.000		1.000			1.000		1.000				
変速比								0.865		0.865			0.865		0.865			0.865		0.865				
変速比								4.316		4.316			4.316		4.316			4.316		4.316				
減速機形式								ハイポイドギヤ					ハイポイドギヤ					ハイポイドギヤ						
減速機減速比								3.417		3.583		3.417		3.583		3.417		3.583		3.583		3.417		3.583
ステアリング形式								ラック&ピニオン					ラック&ピニオン					ラック&ピニオン						
前輪駆動方式								ストラット式コイルスプリング					ストラット式コイルスプリング					ストラット式コイルスプリング						
後輪駆動方式								トレーリングクランク軸式コイルスプリング					トレーリングクランク軸式コイルスプリング					トレーリングクランク軸式コイルスプリング						
ブレーキ(前)								ディスク					ディスク					ディスク						
ブレーキ(後)								リーディングブレーキ					リーディングブレーキ					リーディングブレーキ						
制動距離								400m/100km/h					400m/100km/h					400m/100km/h						
タイヤ								6.00-12-4PR		145SR-13		155SR-12		6.00-12-4PR		145SR-13		155SR-12						

※道路運送車両法に定める型式番号記載。